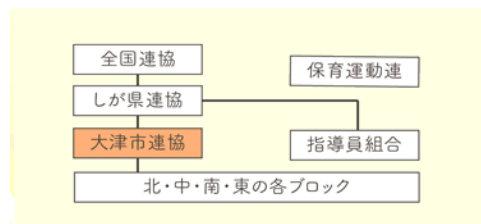


市連協だより



発行：大津市内の児童クラブ保護者会からなる『大津市学童保育連絡協議会』
✉otsu_gakudo@yahoo.co.jp 🌐https://gakudo-shiga-otsu.jimdo.com

投稿掲載号 市連協だより第1号です。
今回は南ブロックのクラブのみんなの声を紹介します。

エネルギーの発散場所は・・・

晴嵐児童クラブ 代表支援員 竹中真実先生



晴嵐児童クラブは、小学校の中にあります。本館と別館、4年生以上の高学年児童は小学校の一室を借用してすごしています。

約130人の子どもたちは、元気一杯！というか、あり余るエネルギーは、尽きることがありません。「にぎやか」を通り越して、遥か遠くまで子どもたちの声が響いています。

では、どうやって子どもたちのエネルギーを上手く発散するか…。幸い学区内を三田川という川が流れています。あちこちに公園や水遊びができるスポット（水辺の学校）があるので、しょっちゅう出かけています。

子どもたちは自然に触れ、思いきり体を動かすと、とてもいきいきとよい顔になります。



今日の当番、何班？

南郷児童クラブ 代表支援員 山本幸子先生

ドッジボール、見たドン、ブロックあそび、けん玉、カードあそび、折り紙…子どもたちの好きなあそびが増えました。

そして、子どもたちの楽しみなものの一つに帰りの会の当番活動があります。その日の当番班が、帰りの会までの時間に紙芝居を読んだり、クイズ「わたしはだれでしょう？」「並び替え」「1分当て」等を行ったりします。「今日は何班？」「この間、早帰りでできなかった。僕の番、まだ？」等楽しみにする声が増えています。夏休みになれば、朝の会も増えます。頼りにしています！！



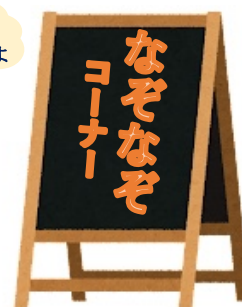
Q1 お父さんがきれいな食べものはなあに？

Q2 どんなにおねがいしてもなにも売ってくれないしょくぎょうの人は？

Q3 かんたんにうごかせるけど、ぜったいもち上げられないものなあに？



こたえは
うらにあるよ



※なぞなぞランドより



楽しいということ

田上児童クラブ 支援員 西村友宏 先生



いつの頃からか、楽しいってなんだろう？と考えることがあります。子どもの頃はそんなことを考えることもなく、ただ楽しかった思い出があります。

おうさんとりをした時です。たくさんの子どもが参加していました。一緒にあそんでいると「あっ、この子はルールを理解していないな。」と思う時があります。それでも、その子はニコニコして走り回っています。ルールを理解しないとおもしろくないと言うのは私の思い込みだったようです。子どもはその雰囲気などを感じ取って楽しいと感じているようです。

自分が楽しいと思えればそれで良いと子どもたちに教えてもらいました。

家もがくどうもすき

石山児童クラブ 2年 古川友花さん

わたしは家がすきです。でも、一人ですばんができません。かぎもとどきません。だからがくどうに行きます。

夏休みは、あさから行きます。わたしはがくどうで、トランプ、おりがみ、オセロ、カプラ、本をよむ、ぬりえ、おえかき、ミサンガ作りをします。プラバン作り、スノードーム作りがたのしみです。

家もがくどうもたのしくてすきです。



現在、大津市の19カ所の児童クラブが加入しています

市連協（大津市学童保育連絡協議会）とは・・・

学童保育の場を整備していくための保護者による団体です

- クラブ間の保護者同士をつなぐ拠点
- 学童保育充実に向けた行政への窓口
- 学童保育の質の向上を目指した関係機関との連携

日本の学童ほいく

「日本の学童ほいく」は唯一の学童保育専門雑誌です。支援員の方々だけでなく、保護者にとっても働きながらの子育てに役立つ情報が充実しています。児童クラブにも設置されておりますので、是非手に取ってご一読下さい。購読のご希望がある方は各クラブ支援員さんを通してお知らせください。



活動報告を発信しています!!

大津市学童保育連絡協議会



皆様の貴重なご意見をお聞かせください

市連協の活動などについてのお問い合わせ、ご意見がありましたら所属クラブ、お名前を記入の上、下記アドレスまでお知らせください



otsu_gakudo@yahoo.co.jp



おせせこたえ

Q1 パパイヤ



Q2 うらないし

Q3 かげ